

はじめのいっぽ

令和4年度
4月号

令和4年4月吉日
認定こども園
東野田ちどり保育園
東野田ちどりキッズ・庁舎内
江川 永里子

ご入園・ご進級おめでとうございます。

令和4年度が明けました！

新入園児30名、キッズ2名、庁舎内4名 合計36名をお迎えしています。
開園から14年目の春を迎えさせて頂ける事に深く感謝申し上げます。
3月31日の職員会議において、「心を満たす保育」について話し合いました。



赤いチューリップの
花言葉は「おもいやり」

新型コロナウイルスとの戦いが始まり、3回目の「春」を迎えています。
終息の目処が立たない不安な春の中です。
手洗い・水分補給・換気・アルコール消毒・栄養満点の給食で感染予防
として出来る事を繰り返し丁寧に行っていきます。



～ アドラー より～

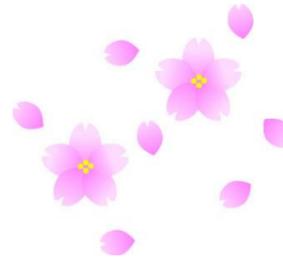
子育ての二種類の目標

1. 子育ての行動面の目標

子どもを正しく育てるためには、育てていって、結局どういう大人になってもらうかを、いつもはっきりと意識している必要があります。

＜子育ての行動面の目標＞

- 1) 自立する。
- 2) 社会と調和して暮らせる。



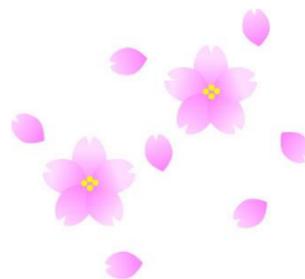
わかりきったあたりまえの事のように思われるかもしれませんが、子育ての現場ではすぐにこれらを忘れてしまうのです。そうして、目先だけの対応に陥って、失敗してしまいます。

2. 子育ての心理面の目標

アドラーでは、行動は信念から出てくると考えています。「自立する」とか「社会と調和して暮らす」というような＜適切な行動＞ができるためには、それを支える＜適切な信念＞が育っていなければなりません。

＜子育ての心理面の目標＞

- 1) 私は能力がある。
- 2) 人々は私の仲間だ。



アドラーは、この二点を適切な信念であると考えています。これが子育ての＜心理面の目標＞で、これがあってはじめて、子育ての＜行動面の目標＞が達成できるのです。この、子育ての心理面の目標、すなわち、2つの適切な信念を思い出してください。「この対応をしていると、子どもは『私は能力がある』と感じるかな。『家族は私の仲間だ』とを感じるかな。」と、いつも自己点検していただきたいのです。